

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(市町総括表)
【**単独**・連携事業】

市町名	高根沢町
-----	------

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計
1	高根沢町元気あっぷ ハーフマラソン大会兼 長距離走大会	総事業費	10,650,000	10,650,000	10,650,000	10,650,000	10,650,000	53,250,000
		うち市町支出額	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	10,000,000
		うち県交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	3,000,000
2	たんたん祭り	総事業費	4,330,000	4,330,000	4,330,000	4,330,000	4,330,000	21,650,000
		うち市町支出額	1,300,000	1,300,000	1,300,000	1,300,000	1,300,000	6,500,000
		うち県交付金	650,000	650,000	650,000	0	0	1,950,000
3	高根沢町文化祭開催事業	総事業費	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	5,000,000
		うち市町支出額	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	5,000,000
		うち県交付金	500,000	500,000	500,000	0		1,500,000
4	たかねざわ魅力発信事業	総事業費	6,000,000	300,000	4,500,000	300,000	4,500,000	15,600,000
		うち市町支出額	6,000,000	200,000	4,300,000	200,000	4,300,000	15,000,000
		うち県交付金	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	21,980,000	16,280,000	20,480,000	16,280,000	20,480,000	95,500,000
		うち市町支出額	10,300,000	4,500,000	8,600,000	4,500,000	8,600,000	36,500,000
		うち県交付金	5,150,000	2,150,000	2,150,000	0	0	9,450,000

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	高根沢町
事業名	高根沢町元気あつぷハーフマラソン大会兼長距離走大会
事業主体の名称	高根沢町元気あつぷハーフマラソン大会兼長距離走大会組織委員会
代表者の名称	会長 加藤公博
事業主体の所在	栃木県塩谷郡高根沢町大字石末1825
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的 元気あつぷハーフマラソン大会兼長距離走大会の開催 ・団体設立時期 平成 7年9月29日 ・構成員等 町議会、町教育委員会、町体育協会、栃木陸上競技協会、商工会等の関係団体で組織
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>【現状】 本町の平坦な地の利を生かして、町を代表するイベントとしてハーフマラソン大会を開催し、スポーツを通じた健康に対する意識醸成や参加者と地域との交流を図るとともに、元気あつぷむらをはじめとした町の魅力をPRするために取り組んでいる。</p> <p>【課題】 大会参加者は年々増加しており、特に県外からの参加者多く、地域との交流の機会や町の魅力をPRする機会は増えていくが、これをきっかけとした地域活性化の効果を、大会開催時のみならず他の時期においても継続するためには、これまで以上に参加者と地域との交流を促進することが求められている。</p>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・マラソン等への参加や参観を通して、スポーツに対する興味関心を高めて、健康や体力の保持・増進を促す。 ・地域の関係団体が連携して大会を開催することによって、地域の一体感を醸成する。 ・県内外からの参加者との交流を深め、「元気あつぷむら」への回遊などを含めて、地域活性化を図る。
事業概要	<p>【平成28年度】</p> <p>①大会の開催(以下の内容で平成29年1月8日に大会を開催予定) 競技種目は、ハーフマラソン、10km、5km、2km 参加対象者：一般成人(大学生含む)、高校生、中学生、小学生(1~3年生は親子マラソン) 運営面において、大会開催に向けて準備段階から地域の関係団体等が連携を深めたり、大会当日には中学生・高校生・民間企業等がボランティアとして多数参加したり、町の一大スポーツイベントに多くの人が関わる機会をつくることで、地域の一体感を醸成や町への愛着度の向上が期待される。 専用ホームページを開設して県外からの参加者を募集し、大会当日には、「高根沢町に来てよかった」「来年も高根沢町に来よう」「他の時期にも来てみたい」と思う参加者を増やして、地域活性化の効果を上げていくために、以下の取り組みをする。</p> <p>②町の魅力のPR 地域の方を中心とした飲食ブース(例えば「高根沢焼きちゃんぽん」など)・物産ブース(「イチゴ」など)の開設 高根沢町観光協会の観光写真コンテスト入賞作品のパネル展示 大会プログラム等を活用した「元気あつぷむら」などの情報発信</p> <p>③参加者と地域との交流促進(平成28年度新規) 地域の方を中心とした飲食ブースや物産ブースでの参加者への声かけ運動 ボランティアスタッフによる参加者への積極的な声かけ運動</p> <p>【平成29年度】 他の地域活性化事業等とも連携しながら継続して大会を開催する。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<ul style="list-style-type: none"> ◆基本目標：地域コミュニティの再編・再構築、数値目標：本町に対する愛着度 平成31年度までに82% ◆基本目標：就労機会の拡大、施策名：地域経済の活性化、KPI:「元気あつぷむら」の観光客入込数(H26実績)352,084人→(H31)400,000人 ◆基本目標：定住人口増加に向けた施策の展開、施策名：高まる連携の充実、KPI:連携して取り組んだ事業数 5事業/年

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	28年度	29年度	30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①実行委員会の開催 ②大会の開催準備 ③大会の開催	①実行委員会の開催 ②大会の開催準備 ③大会の開催	①実行委員会の開催 ②大会の開催準備 ③大会の開催		①実行委員会の開催 ②大会の開催準備 ③大会の開催
事業費	10,650,000	10,650,000	10,650,000	31,950,000	10,650,000
市町支出金 (ソフト事業分)	2,000,000	2,000,000	2,000,000	6,000,000	2,000,000
うち県交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	8,650,000	8,650,000	8,650,000	25,950,000	8,650,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画課 企画調整係
担当者名	齋藤 哲也
電話	028-675-8102
FAX	028-675-2409
E-mail	keiei@town.takanezawa.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	高根沢町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	高根沢町元気あっぷ ^o ハーフマラソン大会兼長距離走大会	
対象年度	28	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町支出金	2,000,000	
参加料	5,655,000	4,000円×800人、3,000円×600人、2,500円×150組、1,000円×50人、500円×460人
協賛金等	2,995,000	協賛金1,499,000円(大口1者:300,000円、他92者:1,199,000円)、繰越金1,495,696円、利息304円
計	10,650,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	2,206,000	0	0	2,206,000	参加賞、入賞者賞品等、スポーツドクター報償等
旅費	340,000	0	0	340,000	陸上競技協会関係者旅費、招待選手旅費等
消耗品費	500,000	0	0	500,000	大会用具等
印刷製本費	884,000	0	0	884,000	プログラム・申込み用紙印刷代等
通信運搬費	500,000	0	0	500,000	郵送料
手数料	460,000	0	0	460,000	大会参加申込処理手数料、仮設トイレ汲取料
委託料	5,360,000	2,000,000	1,000,000	3,360,000	自動判定システム委託、警備委託、走路整備委託等
使用料及び賃借料	200,000	0	0	200,000	発電機・トラスアーチ使用料
食糧費	150,000	0	0	150,000	会議費等(お茶代等)
予備費	50,000	0	0	50,000	除雪費
計	10,650,000	2,000,000	1,000,000	8,650,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	高根沢町
事業名	たんたん祭り
事業主体の名称	たんたん祭り実行委員会
代表者の名称	委員長 佐藤 靖輔
事業主体の所在	栃木県塩谷郡高根沢町大字石末2053
事業主体の概要	<p>・設立年月日 平成21年9月24日</p> <p>・団体の目的 地域住民有志が主体となってイベントを開催することで、地域コミュニティの活性化及び地域産業の振興を図る。</p> <p>・構成員等 観光協会、町経済懇話会、町農業会議、農協青年部等の地域住民の有志</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>【現状】</p> <p>従来、高根沢町の夏の風物詩・イベントとして「たかねビア夏祭り」が行政主導で開催されていたが、「行政が主導で開催することが真のまちづくりにつながっていくのか」といった意見等を踏まえて休止となり、代わって、従来のあて職からなる実行委員会ではなく、「人と人とのネットワークによってできる祭りをしよう」と若い人たちが中心となって実行委員会を立ち上げ、平成22年に「たんたん祭り」が開催されるに至った。平成26年・平成27年には約10,000人が来場するなど、今や町を代表する祭りとなっている。また、準備から片付けはもちろん、ステージ演出やモニュメントへの火入れや記念花火の打ち上げなど、全体を通して住民主体で実施されており、地域コミュニティの活性化及び郷土愛の醸成、さらには地域活性化に寄与している。</p> <p>【課題】</p> <p>地域コミュニティの活性化及び郷土愛の醸成の一層の深化に加えて、来場者の増加による地域活性化の効果を高めるためには、祭りへの来場者をさらに増やすなどとして、より一層の賑わいを創出する必要がある。</p>
事業目的	<p>・祭りを通して、地域内及び地域間の一体感を醸成し、自治会をはじめとした地域コミュニティの活性化、担い手育成、ひいては町への愛着度を高める。</p> <p>・町内のみならず町外に対しても祭りをPRし、より多くの人に「高根沢町の良いところ」を知ってもらうきっかけを創出することで、町の知名度の向上、地域活性化を図る。</p>
事業概要	<p>【平成28年度】</p> <p>祭りへの来場者を増やすための以下の取組みをすることによって、地域コミュニティの活性化及び郷土愛の醸成、さらには地域の活性化が期待できる。また、町外からの来場者に対して町の名所(元気あつむら等)をPRすることによって、交流人口が増えることが期待できる。</p> <p>①住民・自治会・企業等の緊密な連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1～2回開催する実行委員会の会議は、異業種交流の場にもなる。 ・模擬店の出店者等にとっては、今後の活動資金の確保や、団体・企業のPRにつながる。 ・出演者にとっては、練習の成果を発表する機会となり、活動のモチベーション向上や新たなメンバー加入につながる。 <p>②祭りの開催(内容検討・実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日: 10月29日(土) ・内容: 地域住民等や町内企業による模擬店 自治会による餅つき、町湧泉太鼓等の演奏等のイベント 伝統行事「ほうじま」体験や、「どんど焼き」をモチーフとしたモニュメントへの火入れ儀式 お祝いなどの記念花火打ち上げ <p>③開催PRの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Facebookを立ち上げ運用する。(平成28年度新規) ・チラシやポスターを作成し、実行委員のコネクション等も活用しながら、宇都宮市・那須烏山市・さくら市等の企業や店舗等に配布する。 ・新聞などに記事として取り上げてもらうよう働きかける。 <p>【平成29年度】</p> <p>さらに来場者を増やす工夫をしながら、継続して祭りを開催する。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>◆基本目標: 地域コミュニティの再編・再構築、数値目標: 本町に対する愛着度 平成31年度までに82%</p> <p>◆基本目標: 地域コミュニティの再編・再構築、施策: 地域コミュニティの拠点づくり、KPI: 自治会加入率 53%以上</p> <p>◆基本目標: 就業機会の拡大、施策名: 地域経済の活性化、KPI: 元気あつむらの観光客入込数 400,000人(平成31年度)</p> <p>◆基本目標: 定住人口増加に向けた施策の展開、施策: プロモーション活動の推進、KPI: 各種メディアに掲載された件数 5件以上/年</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

	28年度	29年度	30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①実行委員会の開催 ②祭りの開催準備 ③祭りの開催	①たんたん祭りの開催 準備 ②たんたん祭りの開催	①たんたん祭りの開催 準備 ②たんたん祭りの開催		①たんたん祭りの開催 準備 ②たんたん祭りの開催
事業費	4,330,000	4,330,000	4,330,000	12,990,000	4,330,000
市町支出金 (ソフト事業分)	1,300,000	1,300,000	1,300,000	3,900,000	1,300,000
うち県交付金	650,000	650,000	650,000	1,950,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	3,030,000	3,030,000	3,030,000	9,090,000	3,030,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画課 企画調整係
担当者名	齋藤 哲也
電話	028-675-8102
FAX	028-675-2409
E-mail	keiei@town.takanezawa.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	高根沢町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	たんたん祭り	
対象年度	28	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町支出金	1,300,000	
協賛金等	3,030,000	協賛金1,990,000円(大口6者:600,000円、他132者:1,390,000円), 繰越金1,039,880円, 利息120円
計	4,330,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
使用料及び賃借料	510,000	510,000	255,000	0	土地借用料、仮設トイレ使用料、ステージ用トラック借上
報償費	260,000	170,000	85,000	90,000	ボランティア報償費、太鼓報償費
印刷製本費	150,000	150,000	75,000	0	チラシ、ポスター作製費
委託料	470,000	470,000	235,000	0	ステージ設置費、警備委託費
消耗品費	310,000	0	0	310,000	イベント消耗品費
委託料	2,630,000	0	0	2,630,000	花火打上費用
				0	
				0	
				0	
				0	
計	4,330,000	1,300,000	650,000	3,030,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市 町 名	高根沢町
事 業 名	高根沢町文化祭開催事業
事業主体の名称	高根沢町文化祭開催委員会
代表者の名称	委員長 鶴見 登代
事業主体の所在	栃木県塩谷郡高根沢町大字石末1825
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・設立年月日 昭和53年度から年度毎に設置(単年度清算) ・団体の目的 文化祭の開催により、高根沢町における文化の発展と協働のまちづくりに寄与する。 ・構成員等 文化協会、自主活動文化グループ、小学校等の関連団体
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>【現状】</p> <p>当町では、町や各種団体による講座や体験学習などで文化活動や地域芸能に親しむことを通して、生きがいつくりや郷土愛の醸成に取り組む中で、参加者の文化活動等への意欲の高揚や、普段文化活動等をしていない人にとっては文化活動等をはじめのきっかけとなるよう、多くの人が集い交流を深められる場として文化祭を開催している。</p> <p>【課題】</p> <p>文化祭に参加・来場する人だけでなく、普段から各種団体等で文化活動をしている人の年齢層は比較的高めであり、文化活動等を通じた郷土愛の醸成をさらに推進するためには、より多くの人(特に若い世代)の文化活動等への興味関心を高める必要があることから、若い世代をはじめ、誰もが文化祭に参加・来場しやすい環境をつくることが求められている。</p>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・文化活動を通じて他者の多様性を理解し合い、町で暮らす人の心を豊かにするとともに、郷土愛を醸成する。 ・郷土愛の醸成をはじめ、自治会等での地域コミュニティ活動や地域の居場所づくりのツールになる文化活動を振興する。 ・町の文化関係団体の活動を知る機会をつくり、団体加入などによる生きがいつくり等に寄与する。
事業概要	<p>【平成28年度】</p> <p>各文化関係団体が緊密に連携して、以下の内容で作品展示や活動発表の場をつくることによって、生きがいつくりや文化活動への意欲高揚ひいては郷土愛の醸成が期待できる。</p> <p>開催日：平成28年11月上旬</p> <p>開催場所：高根沢町町民ホール、高根沢町農村環境改善センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が交流し、参加するイベントを行う。 ・ステージ発表、作品展示等において、各団体が連携する。 <p>・(平成28年度新規)比較若く世代の来場が見込まれる町歴史民俗資料館の企画展(ホンダ展)や町民ホール自主事業(子ども向け映画会)に対して、同日開催の働きかけを行い、来場者を文化祭会場へ回遊させる工夫(例えばスタンプラリー等)を取り入れることで、より幅広い年代が文化活動等に興味関心を持つきっかけとなることを期待できる。</p> <p>【平成29年度】</p> <p>さらに来場者を増やす工夫をしながら、継続して祭りを開催する。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	◆基本目標：地域コミュニティの再編・再構築、数値目標：本町に対する愛着度 平成31年度までに82%

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

	28年度	29年度	30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①祭りの開催準備 ②祭りの開催	①祭りの開催準備 ②祭りの開催	①祭りの開催準備 ②祭りの開催		①祭りの開催準備 ②祭りの開催
事業費	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	1,000,000
市町支出金 (ソフト事業分)	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	1,000,000
うち県交付金	500,000	500,000	500,000	1,500,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	0	0	0

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	企画課 企画調整係
担当者名	齋藤 哲也
電話	028-675-8102
FAX	028-675-2409
E-mail	keiei@town.takanezawa.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	高根沢町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	高根沢町文化祭開催事業	
対象年度	28	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町支出金	1,000,000	
計	1,000,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
報償費	30,000	30,000	15,000	0	小学校金管バンド、中学校吹奏楽部出演等報償費
消耗品費	160,000	160,000	80,000	0	会場案内看板・垂れ幕・懸垂幕用ロール紙、大判プリンタ用インクカートリッジ、屋外設置看板雨除け用クリアフィルム、プログラム用紙、リソグラフィンク、布テープ、展示用クロス等
印刷製本費	180,000	180,000	90,000	0	チラシ作製費
通信運搬費	13,000	13,000	6,500	0	郵送料
保険料	10,000	10,000	5,000	0	イベント保険代
委託料	270,000	270,000	135,000	0	音響照明設置費等
使用料及び賃借料	147,000	147,000	73,500	0	楽器運搬車借上料等
備品購入費	190,000	190,000	95,000	0	作品展示用テーブル18台分
				0	
				0	
計	1,000,000	1,000,000	500,000	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

1 市町のみで事業を実施する場合

2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	高根沢町
事業名	たかねざわ魅力発信事業
事業主体の名称	たかねざわ魅力発信協議会
代表者の名称	会長 加藤 公博
事業主体の所在	栃木県塩谷郡高根沢町大字石末2053
事業主体の概要	<p>・団体の目的 高根沢町の定住人口増加に向けたプロモーション活動を推進して、町外からの新たな人の流れを創り、地域活性化・産業振興を図る。</p> <p>・団体設立時期 平成28年7月4日</p> <p>・構成員等 町、町観光協会、栃木銀行、栃木県立高根沢高等学校等の関係団体で組織</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>【現状】 現町長が就任(H25.4)の際、人口減少や少子高齢化等への対応が町の課題であると認識し、人口を現在の約3万人から4万人への増加を目指す構想を掲げた。この構想の実現に向けたまちづくり活動や地域活性化及びプロモーション活動の推進等を目的に、H25.9には栃木銀行と、H28.2には栃木県立高根沢高等学校と包括連携協定を締結し、これに基づいた相互連携の効果を高め、一体的にプロモーション活動を推進するために協議会を設立するに至った。</p> <p>【課題】 県内外からの転入を促進させるためには、まずは「定住する町の選択肢の1つ」として認知される必要があるが、本町には、町情報(観光名所・名物・アクセス等)が一元的にまとめられたパンフレットもなく、県外どころか県内でも知名度が低いことから、まずは「高根沢町」の知名度を向上させる取組みをすることが求められている。</p>
事業目的	<p>交流人口を増やし、地域活性化ひいては転入者増を図る。 町情報誌の作成・配布の過程を通して、町内事業者や高校生等の郷土愛の醸成を図る。</p>
事業概要	<p>【平成28年度】 町、町観光協会、栃木銀行、高根沢高等学校が一体となって、それぞれがもつ強み、例えば銀行の地域経済に係るノウハウ、高校生の柔軟なアイデアなどを活かし、以下の取組みを行うことによって、町の知名度向上・交流人口の増加・地域活性化が図られ、町への転入者増加につながる事が期待できる。</p> <p>①情報誌「るるぶ」の作成・配布 町情報(観光名所・名物・アクセス等)を一元的にまとめた情報誌として、知名度・ブランド力のある「ご当地るるぶ」を作成する。作成にあたっては、委託先(JTB/パブリッシング)に丸投げ委託するのではなく、協議会メンバー(栃木銀行の行員・高校生等)が委託先と協議しながら、企画内容及び構成の検討はもちろん、例えば飲食店紹介の際のモデルになったり、町内のイベント・名所・名物のレポートを行ったりする。また、町内回遊のためのコースやツアー内容を検討する。作成部数は2~3万部を予定。JTBや栃木銀行のネットワークを活用して、県内外ホテルをはじめ大型商業施設・レジャー施設・道の駅・各企業関係の店舗・JR駅・県内外自治体の関係課カウンター等に関係機関と協議・検討を重ねながら設置・配布する。隣接する那須烏山市とは、JR烏山線を活用した広域的な観光プロモーションについて協議中であり、その中で相互の「るるぶ」を共同配布するなどの連携を模索しながら、JR烏山線の利用向上にもつなげる。</p> <p>②「るるぶ」と連動した名物等のPR・マーケティング 高根沢高校では、毎年、商業課題研究発表会「プロポーザルたかこう」を開催し、生徒たちの問題解決能力や自主的・創造的な学習態度を育て、この取り組みにおけるテーマ選定との整合性を図りながら、例えば、高根沢町名物(焼きちゃんぽん等)のPR活動やマーケティング等を行う。</p> <p>【平成29年度】 町外イベント等における「るるぶ」配布や、観光資源の開発及び町特産品の販促・PR活動等の事業を実施する。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>◆基本目標: 地域コミュニティの再編・再構築、施策名: 中心市街地の活性化、KPI: 新たなコミュニティ・イベント等による来場者数 1,000人以上/年</p> <p>◆基本目標: 就労機会の拡大、施策名: 地域経済の活性化、KPI: 元気あふむらの観光客入込数 400,000人(平成31年度)</p> <p>◆基本目標: 定住人口増加に向けた施策の展開、施策名: 定住関連情報の充実、KPI: ホームページアクセス件数 20万件</p> <p>◆基本目標: 定住人口増加に向けた施策の展開、施策名: 高まる連携の充実 KPI: 連携して取り組んだ事業数 5事業/年</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	28年度	年度	年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①情報誌の作成 ②情報誌配布を中心とした町PR事業の展開				①情報誌を活用した町PR事業の展開 ②観光資源の開発 ③町特産品の販促・PR活動
事業費	6,000,000			6,000,000	300,000
市町支出金(ソフト事業分)	6,000,000			6,000,000	200,000
うち県交付金	3,000,000			3,000,000	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	0	0	100,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画課 企画調整係
担当者名	齋藤 哲也
電話	028-675-8102
FAX	028-675-2409
E-mail	keiei@town.takanezawa.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	高根沢町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	たかねざわ魅力発信事業	
対象年度	28	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町支出金	6,000,000	
計	6,000,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
委託料	6,000,000	6,000,000	3,000,000	0	情報紙作成
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	6,000,000	6,000,000	3,000,000	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合